

(公表用)

一般競争入札 質問・回答書

工事名 国補 夏目ヶ原浄水場5号配水池耐震補強工事

	質問内容	回答
1	<p>設計積算において、「歩掛」や「材料単価」など見積りを多く採用していることが考えられます。長野県では、採用単価や採用歩掛を公表しておりますので、長野市でも採用した内容を公表して頂けないでしょうか。なお、公表できない場合、具体的にどの様な理由か明確に回答願います。また、公正公平で透明性の高い競争ができるよう配慮願います。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。理由につきましては、長野市情報公開条例第7条第6号イに該当することから、予定価格算定根拠となる積算単価等を公表することはできません。</p>
2	<p>工期が令和7年2月末の約19ヶ月の工事期間になるかと思われまます。敷鉄板貸料期間から本工事期間がおよそ13ヶ月、事前調査や工事完了後の水張試験などに約6ヶ月掛かるものと推察できますが、工事工程表(案)のご提示をお願いします。また、特記仕様書に現場制約条件(調整池内への立入り可能時期等)が明示されておりましたが、併せて制約条件がありましたらご提示願います。</p>	<p>本工事期間は標準工期より算出しています。その他の準備・運用に要する期間は同様の工事実績から6ヶ月を想定しております。 詳細な調整は必要となりますが、大局的な制約は今のところありません。</p>
3	<p>既存埋設物の移設が困難な場合は防護措置を講じるよう特記仕様書第9条に明記されていますが、移設が必要となった場合や試験掘が必要となった場合の費用については変更対象と判断してよろしいでしょうか。なお、場内の埋設図を公表願います。</p>	<p>浄水場内の管路図は契約後、受注者に提供します。必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
4	<p>旧塗膜等除去工にて発生した発生した塗膜(処理水)の処理、処</p>	<p>数量計算書のとおりです。 必要に応じて変更協議の対象としま</p>

	<p>分が設計では 11.6t 計上されていますが、その算出根拠を公表願います。なお、実施工において、処理、処分数量に乖離が生じた場合には、実数量での設計変更が可能と判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>す。</p>
5	<p>配水池内の事前調査費用はあくまでも想定での算出としてよろしいでしょうか。ひび割れの発生状況等により調査費用がアップすることも予想されますが、実数精査として変更して頂けますか。</p>	<p>事前調査の数量は、ひび割れの量ではなく、配水池内面の面積に対して、算出しているため変更協議の対象となりません。</p>
6	<p>足場工および支保工の材料について、設置期間が長いことから、設計積算の金額を上回った場合、設計変更の対象と判断して良いですか。また、材料投入後や撤去後の回収には、人力による材料の横移動が必要となり、この作業は標準積算に含まないため、条件に見合った内容での設計変更が可能と判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
7	<p>工事に使用する現場事務所用地および資機材置き場用地は浄水場内用地の一部を無償貸与して頂けますでしょうか。</p>	<p>現場事務所用地は行政財産使用許可申請書を提出していただき、許可になった場合には有償使用となります。資機材置場につきましては他に支障をきたさない範囲において、無償使用となります。</p>
8	<p>開口部が材料取り込み口と昇降施設が各 1 個所しかありませんので、酸素供給用開口や排気用開口等が必要かと思われます。また、酸素供給施設が設計に計上されていませんが、それらに掛かる費用については変更対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>必要に応じて変更協議の対象とします。</p>

9	<p>資材搬入用開口の大きさが口1, 300×1, 300 であるため足場材等の長尺物が縦吊りの状態での搬出入作業となってしまうため、安全性が確保できません。このため、開口を広げることが必要と思われます。その場合に掛かる費用については変更対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
10	<p>コンクリート打設について、設計積算で配管延長 60m 以下を採用されています。円形状造のため、配管の切り替えや移設が相当数必要となることから、コンクリート打設計画に見合った内容での設計変更が可能と判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
11	<p>池内付帯の撤去、復日について、材料投入後や撤去後の回収には、人力による材料の横移動や撤去、設置の際には吊設備が必要となるため、この内容は現場条件に見合った内容での設計変更が可能と判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>必要に応じて変更協議の対象とします。</p>
12	<p>内訳書内で施工代価の公表がない項目が多数あり、見積採用と推測されますが、官側の予定価格設定にあたり、その妥当性が検証できません。施工代価が非公表となっている内容は、妥当性を検証するため、労務、機械、材料（ロス含む）及び諸雑費率を全て公表願います。</p>	<p>労務、機械、材料（ロス含む）及び諸雑費率等につきましては、一連の費用を1つの単価として、採用しているためご提示できません。</p>
13	<p>〔配水池耐震補強工事〕*本工事費*内訳表 頁 0-0004 の「コンクリート金ゴテ仕上げ」について、予定価格を算出するために必要な「歩掛、機械損料等」をご提示ください。なお、提示できない</p>	<p>歩掛、機械損料等につきましては、一連の費用を1つの単価として、採用しているためご提示できません。 なお、単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>

	<p>場合は、積算単価または積算単価の出典元を公表願います。</p>	
14	<p>〔配水池耐震補強工事〕*本工事費*内訳表 頁 0-0005 の「除去後旧塗膜等処分費 除去した塗膜（処理水）の処理、処分含む」について、設計積算において採用している「運搬方法」、「運搬距離」をご提示ください。</p>	<p>運搬方法、運搬距離につきましては、一連の費用を1つの単価として、調査し、採用しているためご提示できません。</p>
15	<p>〔池内改修工事〕*単独工事費* 頁 0-0009.10 の「フランジ蓋φ600」「人孔蓋φ600×75」「仕切弁（ソフトシール）φ75」「フランジ接合材 RF φ75」について、積算単価または積算単価の出典元をご提示ください。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
16	<p>〔池内改修工事〕*単独工事費* 頁 0-0010 の「ステンレス内部梯子解体費」について、予定価格を算出するために必要な「歩掛、機械損料等」をご提示ください。なお、提示できない場合は、積算単価または積算単価の出典元を公表願います。</p>	<p>歩掛、機械損料等につきましては、一連の費用を1つの単価として、採用しているためご提示できません。 なお、単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
17	<p>施工内訳表 第 0-0029 号構造物とりこわし 鉄筋構造物 人力施工について、「低騒音低振動対策」は、「必要・不要」どちらを採用していますか。</p>	<p>本工事は、コンクリート圧砕装置を使用していないため歩掛のとおり低騒音・低振動対策に係る補正係数は対象外となります。</p>
18	<p>〔池内付帯復旧工事〕*単独工事費*頁 0-0011.12 の「ラップロ200A、600A、700A」、「フランジ接合材φ200、φ600、φ700」について、積算単価または積算単価の出典元をご提示ください。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>

19	<p>〔池内付帯復旧工事〕*単独工事費*頁 0-0013 の「内部梯子（材工共）ステンレス製」について、予定価格を算出するために必要な「歩掛、機械損料等」をご提示ください。なお、提示できない場合は、積算単価または積算単価の出典元を公表願います。</p>	<p>歩掛、機械損料等につきましては、一連の費用を1つの単価として、採用しているためご提示できません。</p> <p>なお、単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
20	<p>〔防食塗装改修工事〕*単独工事費*頁 0-0013 の「除去後旧塗膜等処分費 除去した塗膜（処理水）の処理、処分含む」について、設計積算において採用している「運搬方法」、「運機距離」をご提示ください。</p>	<p>運搬方法、運搬距離につきましては、一連の費用を1つの単価として、調査し、採用しているためご提示できません。</p>
21	<p>〔場内配管布設工〕*単独工事費*頁 0-0017 の「DCIP（NS S種管）φ700 直管」、「短管1号（NS）φ700」、「特殊継輪φ700」、「バタフライ弁立型 FCD 製φ700」、「挿しロリング（リベット）NS 用φ700」、「フランジ接合材φ700」、「管明示テープ幅50mm 市販品」、「埋設標示シート（水道用）」について、積算単価または積算単価の出典元を公表願います。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
22	<p>施工内訳表 第 0-0072 号 埋戻工 管防護砕砂で使用する「防護砂（砕砂）埋戻し用」について、積算単価または積算単価の出典元をご提示ください。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
23	<p>〔技術管理費〕*単独工事費*頁 0-0024 の「次亜塩素酸ソーダ JW WAK 120 有効塩素 12%以上特級 20kg 箱」、「チオ硫酸ソーダ 30% 比重 1,29 25kg 缶入」について、積算単価または積算単価の出典元をご提示ください。</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>

<p>24</p>	<p>以下の各工種について、設計積算において採用されている歩掛又は単価の採用根拠は、「見積を採用」、「標準歩掛を準用」、「物価資料の単価を採用又は準用」のどれに該当しますか。それぞれについて回答願います。また、標準歩掛や物価資料に記載されている単価を準用されている場合は、補正係数を合わせてご提示ください。</p> <p>本工事費内訳表 頁 0-0004 増厚補強工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧塗膜等除去工（材工共）超高压洗浄 加圧力 200Mpa 以上 横向施工 ・旧塗膜等除去工（材工共）超高压洗浄 加圧力 200Mpa 以上 下向施工 ・打継目接着剤塗布工（材工共）横向施工 繊維補強ポリマーセメントモルタル系 ・打継目接着剤塗布工（材工共）下向施工 繊維補強ポリマーセメントモルタル系 <p>頁 0-0005</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高压水洗工 加圧力 50～100Mpa ・除去後旧塗膜等処分費 除去した塗膜（処理水）の処理、処分含む <p>底板補強工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート防食工 無溶剤形ポリウレタ樹脂塗装 壁部・底板部・頂版部 300m² 以上 <p>単独工事費 頁 0-0013 池内付帯復旧工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部梯子（材工共）ステンレス製 現場組立、設置用足場合む防食塗装改修工事 	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
-----------	---	---------------------------------

25	<ul style="list-style-type: none"> ・旧塗膜等除去工（材工共）超高压洗浄 加圧力 200Mpa 以上 上向施工 ・旧塗膜等除去工（材工共）超高压洗浄 加圧力 200Mpa 以上 横向施工 ・旧塗膜等除去工（材工共）超高压洗浄 加圧力 200Mpa 以上 下向施工 ・配管部旧塗膜塗装除去工 ケレン RA（1種）橋梁塗装工塗替素地調整 制約無 ・事前調査 日視・打診劣化確認 マーキング・計測・図面記入 ・断面補修工（材工共）5～10mm 程度 上向施工 <p>頁 0-0014</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断面補修工（材工状）5～10mm 程度 横向施工 ・断面補修工（材工共）5～10mm 程度 下向施工 ・打継部補修工（材工共）ガラスクロス W=300 ・コンクリート防食工 無溶剤形 ポリウレア樹脂塗装 壁部・底板部・頂版部 300m² 以上 <p>処分費等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除去後旧塗膜等処分費 除去した塗膜（処理水）の処理、処分含む <p>頁 0-0015</p> <p>開閉式機械修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手動ギア式内ねじ開閉機 φ200mm 用 SUS304 スピンドル GL～下部：3700 mm ・筒継手（FC製）φ200 用 ・手動ギア式内ねじ開閉機 φ600mm 用 SUS304 スピンドル GL～下部：500 mm ・筒縦手（FC製）φ600 用 <p>「質問 24,」の各工種について、設計積算では見積りを採用さ</p>	<p>単価に関する質問につきましてはお答えできません。</p>
----	---	---------------------------------

	<p>れていると想定されます。設計図書の記載内容から詳細な施工方法、規格、仕様が確認できないため、見積徴収先、打合せ業者等をご公表ください。</p>	
26	<p>「質問 24,」の各工種について、設計積算において採用されている「工法名」についてご提示ください。</p>	<p>断面補修工（材工共）のセメントモルタルにつきましては厚生労働省令第5号水質基準適合のショウワ厚付JWを想定しております。 コンクリート防食工 無溶剤形ポリウレタ樹脂塗装につきましては、レジテクトBT-JW工法を想定しております。</p>
27	<p>単独工事費の「池内付帯工事」、「池内付帯復旧工事」、「場内配管布設工」について、配管図をご提示ください。</p>	<p>「池内付帯工事」「池内付帯復旧工事」につきましては、図面番号 20 葉中之 15 のとおりです。「場内配管布設工」につきましては、数量計算書 P. 30 をご覧ください。</p>
28	<p>単独工事費の「開閉機修繕工事」について、詳細な図面をご提示ください。</p>	<p>詳細な図面はありません。</p>
29	<p>敷鉄板賃料（施工 第 0-0006、0-0007、0-0015、0-0016 号表）について、それぞれ「賃料減額補正」は考慮されていますか。</p>	<p>賃料減額補正はしております。</p>
30	<p>開閉機修繕工事における開閉機の材料は間接工事費算出の算出に際して対象額からの控除等の処理をしていますか。控除等を行っている場合は、その方法をご提示ください。</p>	<p>開閉機修繕工事については、控除していません。</p>